

# 第7回 観光庁長官表彰 表彰式

■日 時：平成27年10月1日(木) 16:00～

■場 所：国土交通省総合政策局国際会議室

■観光庁長官表彰の概要：

- 観光庁は、魅力ある観光地づくりやその魅力の発信、訪日外国人旅行者の誘致など、観光の振興、発展に貢献し、その業績が顕著な個人及び団体に対して「観光庁長官表彰」を実施。
- 道の駅「川場田園プラザ」が道の駅として初めての受賞。

■受賞者名簿(敬称略)：

【表彰式の状況:(川場村外山村長)】



フリガナ 氏名又は団体名	功績概要
<b>【国内観光振興】</b>	
ミチ エキ カワバ デンエン 道の駅「川場田園プラザ」	地域資源を活かした特産品の提供、地域のゲートウェイとしてビジターセンターによる観光案内などの取り組みにより、「道の駅」を目的地とする新たな観光ニーズを創出。「農業プラス観光」の継続的な取り組みにより年々利用者が増加し、群馬県川場村を中心とした地域の観光振興と地域全体の活性化に貢献。
トウパンシャタンホウジン カンコウソウゾウ 一般社団法人 リアス観光創造プラットフォーム	東日本大震災からの復興に取り組み、気仙沼市を中心に市内外の人脈や知的資源、ノウハウと、地域で観光事業に取り組み人々を結びつける取組を実施。特に地域の水産業を復興させるために観光事業との連携を積極的に行い、モニターツアーの企画やニーズに合わせた観光資源の見直しを行う等の取組を通じ、宿泊者数の増加等、東北復興に貢献し、被災地が復興していく上でのモデルとなる。
ミトカ エイジ 水戸岡 鋭治	九州新幹線、「ななつ星 in 九州」や「たま電車」のような鉄道車両や駅舎等のデザインを手がけ、「鉄道に乗ることが観光」となる車両づくりは、列車へ提供する食材、資材、行先での宿泊など地場産業等へ波及効果を及ぼし、地域活性化に貢献。
<b>【国際観光振興】</b>	
イアイジョシコウトウガッコウ 遺愛女子高等学校	函館港の外国クルーズ客船寄港時に、英語科生徒が通訳ボランティアとして受入に関わり、観光案内や学校を開放して書道や茶道の体験メニューを提供するなど、創意工夫に富んだ地道な活動により、市民レベルからの国際交流の推進や日本文化の発信、魅力ある地域づくりに貢献。
カブシキガイシャ 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	無料公衆無線LANの全店舗整備や海外発行カードへ対応した銀行ATMの設置に加え、1000店舗規模での免税サービスなど訪日客を対象とした業界初の各種施策を積極的に実施し、コンビニ業界におけるインバウンド対応の先駆的な取組を実現。
ニシムラ コウイチ 西村 紘一 (Follow Me JAPAN Pte. Ltd. 会長)	シンガポール市場における訪日旅行の第一人者として、高品質な訪日旅行の提供によるリピーターの獲得等、35年の長きにわたり訪日送客に貢献。特に、レンタカーでの北海道ドライブ観光を提案したことは、シンガポールにおける北海道・ドライブ旅行ブームの先駆け。
ゴシヨガワラシ 五所川原市	電線が張り巡らされる中で、小型化されていたねぶたを、運行コースの無電柱化を進めながら、高さ20Mを越える約一世紀前のたちねぶたの姿へと復元し、伝統的な祭りを復活。2015年2月ブラジル・サンパウロで開催されたサンバカーニバルでは、東日本大震災の復興祈願で制作した「たちねぶた」を披露し、日本の伝統文化である祭りの海外における認知度向上に貢献。